



M&Sトピックス

フォギングテストシステム

自動車の内装材料の基本物性を知るために

自動車の内装材料（ゴム・プラスチック・繊維）には、ダッシュボードやシートなどをはじめ、床面、座面の布地、シート内の軟質ウレタンに加えて、様々な防音・防振材などいろいろな素材が使用されています。

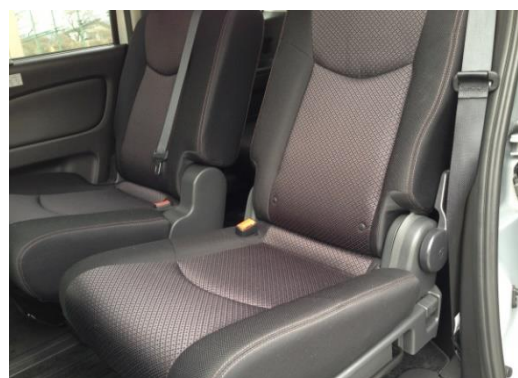
ダッシュボードやシートなどは高温多湿や太陽光線にさらされるため、耐候性を必要とされ、性能を担保するために様々な添加剤が使用されています。

その添加剤にはVOC（揮発性有機化合物）やSVOC（準揮発性有機化合物）が含まれており、高温環境下ではその物質が蒸気となり、フロントガラスを曇らせて視界を低下させてしまいます。
ドライバーの安全な運転条件を確保するためには、添加剤を含んだ内装材料を評価することはとても重要なことです。

そのような内装材料からの化学物質の蒸発量や曇り度を測定するシステムとして、「**フォギングテストシステム**」があります。

評価方法としては、揮発性物質の重量を測定（重量法）する方法と揮発性物質がガラスに付着することによる反射角度を測定（測光法）する方法があります。

Thermo Fisher Scientific社（サーモフィッシャーサイエンティフィック）製「**Horizon Fog Testing System**」は、国内外の大手自動車メーカーのプロトコルに対応しているため、すぐにも内装材料の**フォギングテスト**を実施することができます。



システムはオイルバス方式で攪拌能力が高いポンプを採用しており、確実にバス全体のオイルが均一に循環します。また、バス内の温度安定性はあらゆる場所において、 $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ を維持することが出来ます。規格に適合したアクセサリもご用意しておりますので、お手元に届いてからすぐにご使用頂けます。



「**フォギングテストシステム**」をご検討の際は、是非、弊社までご連絡下さい。
ご希望の試験方法（重量法もしくは測光法）に適したシステムをご提案させていただきます。

Thermo Fisher Scientific社製 「HORIZON FOG TESTING SYSTEM」



<特長>

- ◆ 温度安定性および均一性に優れるオイルバス方式
- ◆ 幅広い設定温度：+45℃～+200℃
- ◆ 優れた温度安定性：±0.5℃
- ◆ 口径の大きいバス内に最大6サンプルの同時試験が可能
- ◆ 密閉性の高い水槽によるガラスプレートの結露防止
- ◆ 操作性を考慮した左右に開放できるクーリングプレートを装備

<自動車業界の規格に適合>

- ・DIN 75201
- ・ISO 17071、DIN EN 14288
- ・ISO 6452
- ・SAE J1756

【納入分野例】

- | | |
|--------------------|-------------|
| ・自動車/自動車部品メーカー | ・建材・内装材メーカー |
| ・樹脂・プラスチック・化学品メーカー | ・皮革関連メーカー |
| ・家電メーカー | ・研究機関・大学 |
| ・民間受託検査機関 | |